

横帯ブロック

〈横帯工用プレキャストブロック〉

NETIS登録
QS-110005-VE
活用促進技術

宮崎県
新技術

横帯工(のり覆工の延長方向の一定区間ごとに設け、護岸の変位・破損が他に波及しないように絶縁する)に使用する、プレキャストブロックです。

●特長

1.工期短縮

型枠の設置、撤去、養生期間が不要なため、生コンクリート打設後、次工程の作業が行えるので、養生による工程待ちの解消や工期短縮が可能です。

2.埋設型枠であり、生コンクリート打設時の型枠バレがありません。

3.型枠工などの熟練工を必要としません。

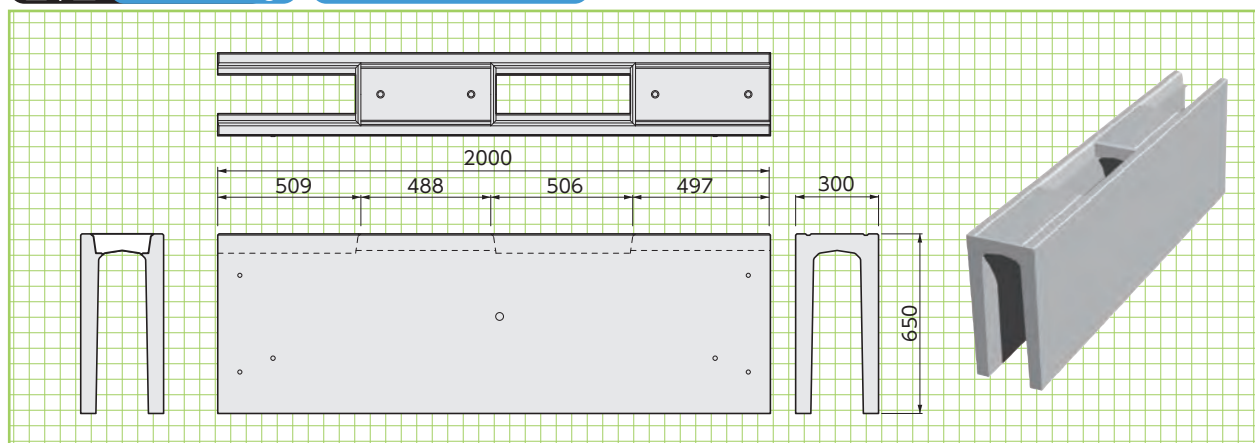
4.河川護岸法面部分のコテ仕上げ作業が不要です。



基本型

参考重量=400kg

充填コンクリート量:0.208m³



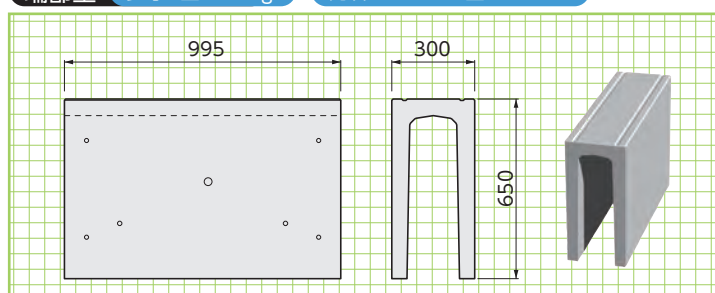
基本形状図

形状・寸法
重量表

端部型

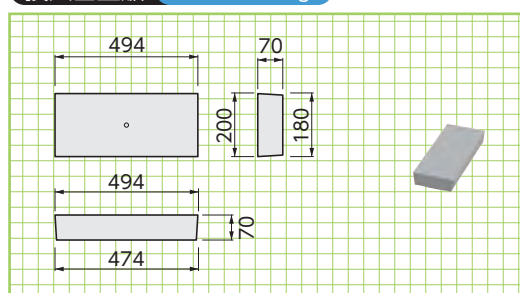
参考重量=215kg

充填コンクリート量:0.104m³



投入口蓋版

参考重量=15kg



▲横帯工での使用例



▲階段工での使用例